

2016.6.16 関西学院大学経済学部で講義を行いました

経済事情E 第10回「企業と生活者をつなぐ」

日時：2016年6月16日(木) 15:10～16:40

場所：関西学院大学 経済学部本館

参加者：関西学院大学経済学部、他学部のほか、兵庫医科大学 計29名

関西支部会員の吉田 妙子が、講義を行いました。

経済学部経済事情E(全14回講座)の1講座で、「企業と生活者をつなぐ」をテーマに、より良い消費生活を目指した企業の取り組みを紹介しました。

<授業内容>

1. 日本ヒープ協議会について
2. 企業と生活者の関係の変化
3. 事例をヒープ視点で考察する
4. 生活力アップにむけて
5. お客様の声を活かした事例紹介

日本ヒープ協議会「お客様の声を活かした取り組み55事例」

「超高齢社会における企業の消費者対応～お客様の声を活かした取り組み33事例～」



☆いただいた感想のご紹介☆

- ・ 消費者がどのようなことを考えて生活しているのかがよく解ったと同時に、どのようなことに注意して生活していくべきなのか、に関する理解が深まりました。
- ・ 企業の消費者に対する責任はよく言われることだが、消費者が消費をする際にも責任を持って行動しなければならないと感じた。
- ・ お客様の声が本当に役立っているのか疑問であったが、活かした事例がたくさんあることに驚いた。